

石川県立田鶴浜高等学校仮設校舎の賃貸借に関する質問と回答

項番	項目	内容	回答
1	仕様書P1 2	管理棟、普通教室棟、渡り廊下棟全ての解体を今入札に含めるものとする認識でよいでしょうか。	ご認識の通りです。
2	仕様書P3 15-⑦	2期工事が発生した場合には解体が2回に分かれることによって生じる追加費用はいただけるのでしょうか。	2期工事の発生が確定した時点での調整となりますが、変更契約により追加、減少の費用を精算することを想定しています。
3	図面 1階平面図 仕様書 P4 6-(14)	既存第1体育館との接続渡り廊下について、暗渠はさわらないものとして設計する認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
4	仕様書P5 2-1	RC造布基礎指定の構造検討でよろしいでしょうか。	仕様書P2 15の通りに、構造は各メーカー仕様として想定いただいて構わず、必ずしもRC造布基礎に限りません。ただし、仕様書P2 6の通りに建物の安全性には配慮ください。
5	仕様書P3 15-⑦	2期工事の仕様変更にかかわる埋設配管の仕込みについては、今入札に含める認識でよろしいでしょうか。	必要最低限に限り、含めて施工ください。
6	仕様書P1 1	仮設校舎工期内に既存校舎復旧工事と調整が必要になる事項はありますでしょうか。	現時点では、工期は重複しない見込みであり、調整が必要になる事項は想定していません。
7	仕様書P6 1-4-(力)	本校舎とのマスターキー合わせは必要でしょうか。種類別同一キーどの程度の振り分けでしょうか？	種類別等も含めて工事着手後の調整となりますが、可能な範囲でマスターキー合わせを相談させていただきます。
8	仕様書 P2 10	グラウンド復旧用残土を敷地内に仮置きすることは可能でしょうか。	工事着手後の調整とさせていただきます。仮置き場所や土量、安全管理策を踏まえて、判断させていただきます。
9	図面 1階平面図 仕様書 P4 6-(14)	床の高低差は階段で解消する計画でよろしいでしょうか。	第1体育館と仮設校舎の取り合いについては、現時点では、ご認識の通りです。仮にスロープ等で段差解消出来る余地があるのであれば、工事着手後に調整させていただきます。